

<モデリング手順を学ぶ> 3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

セミナー概要

実際の部品をモデリングする際、CADのコマンドを知っているだけではモデリングできるようにはなりません。最小限のコマンドを用い、ルールをもとに進めていく必要があります。本コースでは、実際の部品を作成する際のモデリングルール及び進め方、付属の2次元CADの使い方などについて実習を通じて習得し、3次元CADを効率的に活用する方法を学ぶことができます。

こんな方におすすめ!

- ✓ 3次元CADを“設計ツール”として使いこなしたい方
- ✓ 2Dと3Dを連携させ、図面・モデルを整合的に扱いたい方
- ✓ より複雑な部品モデリングに挑戦したい方

本セミナーを受講することにより・・・

- ✓ 必要最小限のコマンドで“破綻しないモデル”を作れるようになります。
- ✓ 設計変更に強いスケッチ・拘束の設定方法がわかるようになります。
- ✓ 実際の部品を題材に、モデリングの思考プロセスを実務レベルで学べます。

セミナー基本情報

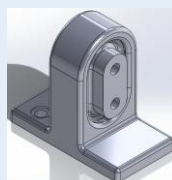
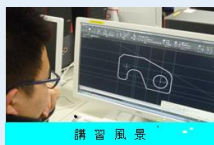
コース番号	TMA11	開催場所・日時	東北職業能力開発大学校・ 8/4(火), 5(水) (9:00~16:00)	
カリキュラム概要	1日目		2日目	
	(1) モデリング概要 ・モデリングのルール ・設計基準について (2) 実習によるモデリングの流れ確認 (3) スケッチのルール及び 拘束(幾何・寸法)のポイント		(4) 付属の2DCADの活用法 (5) モデリング実習	
持参品	筆記用具		受講料	10,000円(税込)
使用機器	パソコン・CADソフト(SOLIDWORKS)		定員	10名

セミナーイメージ

CADにより課題図を作図します

CADソフトの扱い、
各機能を紹介します

設計と3次元CAD
2次元機能との連携
破綻しやすいモデリング
破綻しづらいモデリング
など



CADの主要な機能と、
作図のポイントをおさえ、
効率的な製図を目指します

講習風景 および 課題(イメージ)

